

としよしつだより



陽光小学校
令和8年1月号

冬休みが終わり、2学期後半が始まりました。昨年やり残したことはありませんか？進級までに頑張りたいことや、今年取り組みたいことなどの目標を立て、進級までの約3か月を有意義に過ごしましょう。



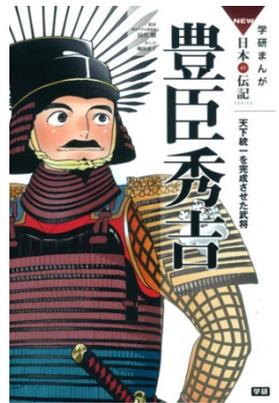
本を返しましょう

冬休み前に借りた本の返却期限は1月16日(金)でした。まだ返却していない人は忘れずに早めに返却してください。



戦国人物伝 豊臣秀吉
加来耕三:監修
ポプラ社

今年のNHK大河ドラマでは豊臣秀吉やその兄弟について描かれています。歴史の教科書にも出てくる、日本を代表する戦国武将です。歴史が苦手な人でも名前くらいは知っているのではないかと思います。百姓という低い身分から、どのように天下統一を果たしたのでしょうか？今年は是非、豊臣秀吉についての本を読んでみてください。



日本の伝記 豊臣秀吉
田代修:監修
Gakken

午



2026年は午年です。2026年(令和8年)が60年に一度の「丙午」にあたり、躍動・成功・勝負運・前進を象徴する縁起の良い年とされます。午は力強くまっすぐ進むイメージがあり、努力が実を結ぶ年とされ、火の性質を持つ「丙」と重なることで、情熱とエネルギーに満ちた1年になると言われています。

1月

読書目標

めいさく おかしぼなし
名作・昔話に
した
親しもう



白い馬 72ヒ
文・構成: 松本猛
絵: 東山魁夷
出版社: 講談社

主人公の少年は、池のほとりで会ったふしぎな白い馬に導かれるままに空に舞い上がり、アルプスやドナウ川を望み、オーストリアの美しい湖水地方や街を旅します。そして、ザルツブルグにたどりついたとき、白い馬は「わたしはこの街で生まれた」と告げます。主人公を芸術の道に導く白い馬とは…。



うちどく

家読

お忙しいなか、**家読**にご協力いただきありがとうございました。
感想の一部を紹介し、上段が児童、下段が保護者の皆様の感想です。

(家読のすすめ <https://www.pref.tochigi.lg.jp/m06/tosyokandokusyo/utidoku/utidoku.html>)



どんぐりむらのぼうしやさん
作・絵：なかや みわ
出版社：Gakken

どんぐりのぼうしやさんが、かざりつけをしていたのがおもしろかった。ほくも、かざりつけをしてみたいです。

ぼうしやさんが、売れるためにどうすればいいのかが考えて作るところはおもしろかったですね。「どのぼうしが好き？」と、一緒に選ぶのが楽しかったです。また読もうね。



からすのやおやさん
作・絵：かこ さとし
出版社：偕成社

売れないくだものに顔を描いたら、かわいくて人気になったので、ほくだったら買って家にかざりたいと思いました。

商売上手なカラスたちが知恵と工夫を出し合って、野菜やくだものを楽しそうに売りさばっていく様子が素敵でした。



学習漫画世界の伝記
NEXT
宮沢賢治
漫画：椋 ゆたか
シナリオ：三上 修平
解説：齋藤 孝
出版社：集英社

読み聞かせを聞いているように物語が進んでいくのが印象に残りました。小説よりも場面が分かりやすく、宮沢賢治の世界にも入りやすいと思いました。登場人物の気持ちも絵と一緒に伝わってきて楽しく読むことができました。

学習漫画という形で宮沢賢治の生き方や考え方を分かりやすく学ぶことができました。歴史上の人物に興味をもつきっかけになったことを嬉しく思います。

ようなん 陽南ライブラリーニュースコーナー

このコーナーでは、陽南地域学校園の小中学校の学校図書館での様子や、人気の本、司書の先生がおすすめする本などを紹介し、今回は、横川西小学校です。



よこかわにししょう さとうこうすけせんせい
横川西小 佐藤孝亮先生
おすすめの1冊

ストーブのふゆやすみ

作：村上しいこ PHP研究所

けんいち君がスキー旅行に出かけようとするとストーブがこたつの中に！なんとストーブは「冬休みがほしい」と言い出したのです。しかたなく共にスキー場へ行くことになったストーブ。初めての雪山で、けんいち君と、どんなおかしくてあたたかい冬休みを過ごすのでしょうか？笑えて心もぽかぽかになるお話です。



よこかわにししょう ししょ あべゆかりせんせい
横川西小 司書 安部友佳里先生
おすすめの1冊

雪の写真家バントレー

作：ジャクリン・ブリッグズ・マティン BL出版

雪は好きですか？この本は、世界で初めて雪の結晶の撮影に成功した、バントレーさんのお話です。すぐに溶けてしまう雪。その雪を写真におさめるには、大変な苦労がありました。あきらめず撮影し続け、美しい雪の結晶をとらえました。冬におすすめの本です。